



2022年9月28日

各 位

会 社 名 株式会社オークワ
 代表者名 代表取締役社長 大桑 弘嗣
 (コード8217 東証プライム)
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長
 兼IR室長 東川 浩三
 TEL 073-425-2481

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年4月4日に公表した2023年2月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2022年2月21日~2022年8月20日)

(1) 連結業績予想

(金額単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	125,000	2,000	2,100	1,000	22.80
今回発表予想(B)	120,650	1,020	1,170	630	14.36
増減額(B-A)	△4,350	△980	△930	△370	
増減率(%)	△3.5%	△49.0%	△44.3%	△37.0%	
(ご参考)前期実績 (2022年2月期第2四半期)	133,002	2,470	2,610	1,448	33.04

(2) 単体業績予想

(金額単位:百万円)

	営業収益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	122,000	2,100	1,000	22.80
今回発表予想(B)	117,100	1,300	760	17.33
増減額(B-A)	△4,900	△800	△240	
増減率(%)	△4.0%	△38.1%	△24.0%	
(ご参考)前期実績 (2022年2月期第2四半期)	131,138	2,586	1,480	33.76

※2023年2月期は「収益認識に関する会計基準」を適用した金額となっております。

2. 2023年2月期業績予想数値の修正（2022年2月21日～2023年2月20日）

(1) 連結業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	252,000	5,400	5,600	2,050	46.75
今回発表予想 (B)	245,500	3,700	3,900	1,100	25.07
増減額 (B - A)	△6,500	△1,700	△1,700	△950	
増減率 (%)	△2.6%	△31.5%	△30.4%	△46.3%	
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	266,532	5,233	5,463	1,523	34.74

(2) 単体業績予想

(金額単位：百万円)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	246,000	5,500	2,000	45.61
今回発表予想 (B)	240,000	4,000	1,200	27.35
増減額 (B - A)	△6,000	△1,500	△800	
増減率 (%)	△2.4%	△27.3%	△40.0%	
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	262,734	5,303	1,484	33.85

※2023年2月期は「収益認識に関する会計基準」を適用した金額となっております。

3. 修正の理由

連結及び単体の業績予想修正の要因については、主にスーパーマーケット事業によるものであります。

(第2四半期累計期間)

第2四半期累計期間におきまして、まん延防止等重点措置の解除以降は、行動制限の緩和やお客様の購買行動の変化に伴い、既存店客数は前期より約3%減少し、直営売上は当初計画より4.5%減少いたしました。これにより、荒利益率は当初計画どおり推移したものの、荒利益額が不足いたしました。

加えて、地政学リスクの増加に伴いエネルギー価格が想定以上に上昇し、光熱費も当初計画より約10%超過したため、営業収益、各利益ともに期初の予想を下回る結果となりました。

(通期)

2023年2月期の業績におきまして、下半期の直営売上は昨年の環境から一巡し、上半期より改善すると予想するものの、引き続き厳しい状況が続くものと想定いたします。

また、原材料価格、エネルギー価格の上昇は継続すると見込まれ、光熱費につきましても第2四半期累計期間同様に増加が想定されることから、業績の下振れリスクも高く、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

以上のことから、第2四半期累計期間の業績を踏まえ、2022年4月4日に公表いたしました業績予想を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上